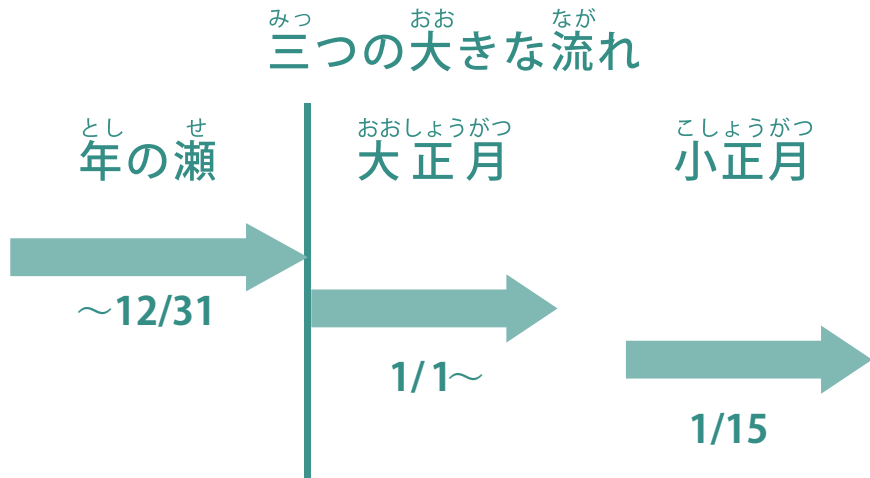


しょうがつ きこうご だい かい オリエンテーション
 しょうがつ ぜんたいぞう
お正月の全体像

みなさんは、お正月についてどれくらい知っていますか？日本人にとっては、お正月は、クリスマス以上に大切な意味を持っています。そして、昔から続いてきた大事なことがたくさん詰まっています。「お正月」と一言で言っても、実は複雑です。今回は、お正月の全体像について学んでいきましょう。

ねんちゅうぎょうじ
 ＊[年中行事]

ねんちゅうぎょうじ
 年中行事というのは、ひな祭りや節分のように、毎年決まった時期にやるイベントのことです。お正月は日本で一番大切な年中行事です。



しょうがつ ぜんたいぞう
 ＊[お正月の全体像]

- ★ 年の瀬 (12月後半)
- ★ 大正月 (1月1日~)
- ★ 小正月 (1月15日頃)

しょうがつ ことば いちがつつたち あいだ としはじめ きかん をあらわ
 ことば いちがつ ことば じゆんび ふく
 す言葉で、1月そのものをあらわす言葉でもあります。しかし、その準備を含め、

じゅうにがつこうはんころ しょうがつ きぶん すこ たか
 12月後半頃からお正月の気分は少しずつ高まっています。この12月後半ごろからのお正月に向けたあわただしい期間を「年の瀬 (または暮れ)」と言います。

つづ おおしょうがつ いちがつつたち すうじつかん せ しょうがつりょうり はつもうで ぎょうじ おこな
 続く大正月は、1月1日から数日間を指し、お正月料理や初詣などの行事が行われます。さらに小正月は1月15日頃のことを指し、昔からの風習や行事が多数存在します。学者さんによっては、大正月よりも小正月の方が大事だと言う人もいます。

かくにんもんだい あなう もんだい ぜん もん
 ＊[確認問題 (穴埋め問題・全3問)]

- 一. 毎年決まった時期にやるイベントを_____という。
- 二. _____は日本でいちばん大事な年中行事です。
- 三. 年末のあわただしい期間を_____という。
 (答えは次ページに掲載)



おおさかふいすみののし かざ
 大阪府泉佐野市の飾り

としの瀬になると、様々な場所にお正月飾りが飾られます。どんな場所に飾られているのか、研究してみると面白そうだね。

むかし しょうがつ
 昔はお正月になると、獅子舞や万歳が家を回ってきて、おめでたいことをしていきました。今でも一部の地域ではそのような風習が残っています。



とやまけんくるべし ししまい
 富山県黒部市の獅子舞